

# 会 議 録

会議の名称	平成30年度第1回小金井みんなの給食委員会会議録
事務局	学校教育部 学務課
開催日時	平成30年4月24日(火) 15時00分～16時30分
開催場所	西庁舎第五会議室
出席委員	不破委員、宇野委員、内田委員、酒井委員、亀山委員、吉崎委員、松田委員、鈴木委員、坂口委員、山極委員、大元委員、菊池委員、印牧委員
欠席委員	日野委員、古荘委員
会議次第	(1)職員紹介及び委員紹介 (2)小金井市学校給食の指針について (3)今年度の活動内容について (4)その他 (5)次回の開催について
主な意見等	(1)各委員及び職員自己紹介 (委員) ・小学校2年生の保護者で、普段、学校のことを話さないのに給食のことは良く話してくれる。給食に関心があり委員に推薦された。 ・小学校3年、6年生の保護者で、小金井の給食に長くお世話になっている。栄養士さんと話す機会が多く、昨年の秋には、市民企画の講演会を行った。小金井の学校給食の良さを分かっている保護者は多くないと思うので、広めて行きたい。 ・中学校2年生の子供がいて給食にお世話になっている。小金井の給食の質の高さを理解していない保護者も多いと思う。弁当給食や給食の無い学校もあるなか、小金井の給食の質を守って行きたい。 ・小金井の給食の良さが分かっているなので、長く活動をしている。栄養士、調理員、児童・生徒、保護者のコミュニケーションが大切だと感じている。 ・新年度になってばたばたしている状況だが、体調管理等に気をつけて安全、安心、美味しい給食を作って行きたい。 ・小学校に訪問した際、児童が美味しそうに給食を食べてい

る姿を見た。また、先生からも残さず食べているという話を聞いている。美味しく楽しい給食を目指して行く。

- ・他の事業所の立ち上げ等で落ち着かない状況だが、安定した給食を継続させて行きたい。

- ・栄養士の先生と相談して、これまでどおり安心安全で美味しい給食を提供して行きたい。

- ・今日から1年生の給食が始まった。調理員紹介も調理員が恥ずかしくなるような大きな写真を貼ってもらっている。これからも安心安全な給食を継続して作って行きたい。

- ・今年度は、児童数も増え、調理員に新しい方が入った。新しい方のサポートをしながらよい給食を継続して作って行きたい。

- ・子供たちは給食を楽しみにしていて、みんな夢中になって食べるので、教室は静かになっている。児童や保護者からの給食への期待を感じている、頑張ろうと思う。

- ・道徳の教材に調理員を登場させたりしている。作ってくださる方への信頼を育てて行きたい。

(事務局)

- ・立ち上げのときから関わっている。様々な立場の方が集まる会は貴重だと思う。

- ・立ち上げから3年でなんとか形になってきたと感じている。今後も委員会のサポートが出来たらと思っている。

- ・立ち上げ時は委員として1年間、今年からは事務局という立場で参加させていただく。よろしくお願ひしたい。

## (2) 小金井市学校給食の指針について

(会長)

昨年から小金井市学校給食の指針について意見交換をしているが、どなたか意見はあるか。

(事務局)

- ・意見が無いようですので、この委員会の成り立ちについて説明させていただく。この委員会は、小金井市学校給食の指針を推進し、学校給食を見守り支援することを目的として、小学校5校の給食調理を民間に委託する際、市民の強い要望により設置されたもので、様々な立場の方が委員としていらっしゃることも特徴の一つ。

## (3) 今年度の活動内容について

(会長)

- ・今年度の活動だが、昨年第4回の委員会で事務局からの案で概ね了承を得ているので、細部について決めていくこととする。

(事務局)

・前回の委員会では、農家見学と講演会を隔年で行ってはどうかといった提案や、給食の試食後に会議を行ってはどうかといった意見があった。

#### 【給食の試食について】

(事務局)

・給食の試食については、5月または6月の校長会で提案する予定で、具体的な内容は、同じ学校にお願いするものではなく、各校持ち回りで毎年違う学校にお願いできればと考えている。試食の対象者は、委員の他に農業関係者に声をかけようと思っている。

(委員)

・校長会で了承を得られない場合は試食できないのか。

(会長)

・了承を得られるように、努力するしかないのではないか。

(事務局)

・了承をいただけるような、提案をさせていただく。

(委員)

・試食対象者はどこまでか。食育推進委員も良いのか。

・試食対象者に根拠はあるのか。

(事務局)

・まずは、学校の理解を得ることが必要なので、委員と農家見学でお世話になった農家さん等に声をかけたいと考えている。

(会長)

・試食と会議を同日に行うことについてはどうか。

(委員)

・賛成。準備はどうか。

(事務局)

・配膳や給食費の徴収については、事務局と委員で行えば良いと思う。

(会長)

・反対の意見も無いようなので、会議を行う方向で決定する。

#### 【農家見学、講演会について】

(委員)

・講演会の隔年は決定ではないはずだが、農家見学は毎年行い、他はその都度検討してはどうか。

・講演会については、本日、古荘委員が欠席しているので決定するのは難しい。農家見学であれば、農家との調整はできるので、今年度は農家見学にした方が良いのではないか。

(会長)

・今年度は、農家見学を行うことでよいか。

(委員)

- ・講演会については次回の議題にしてはどうか。
- ・農家見学に行くのは良いが、根拠みたいなものはあるのか。  
(事務局)
- ・小金井市学校給食の指針に地産地消とある。学校給食に使用する地場野菜農家を見学することは、委員会の目的である指針の推進、学校給食の見守り支援と合致していると思う。  
(会長)
- ・今年度は、給食の試食と農家見学を行うことでよいか。  
ー反対意見無しー
- ・それでは、給食の試食と農家見学を行うことと決定する。

(4)その他

- (会長)
- ・その他ということでどなたか何かあるか。  
(委員)
- ・例えば、小金井市の学校給食について、3年に1回プレゼンのようなものしてはどうか。
- ・7、8年に1回だが、小金井市の学校給食について、栄養士による発表会がある。昨年度の和食をテーマに発表し、今夏に全国大会も控えている。
- ・食育推進委員との懇談会については、どうなっているか。  
(事務局)
- ・まずは、食育推進会議を傍聴する等、他の方法を検討してはどうか。  
(委員)
- ・食育推進委員からは、農家や給食関係者が一同に会して話ができる場が必要と聞いている。地産地消の推進にも有意義だと思う。  
(事務局)
- ・地産地消については、現在、学務課と農業委員会が連携して取り組んでいる。行政も当委員会も同じ方向を向いていると考えている。
- ・地場野菜の使用率は、約4%から約9%に伸びている。  
(委員)
- ・放射能検査結果が栄養士会に配布されていると思うが、活用されているか。
- ・知らない情報も載っている。情報については栄養士会で共有している。
- ・中学校の給食時間が短いと議会でも話題になっているようだが、どのように考えているか。
- ・12時35分から準備が10分、喫食時間として20分の時間を確保している。
- ・学校評価アンケートに給食の項目を増やして欲しい。  
(会長)

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見については預かる。</li> <li>・給食の試食と農家見学については、後日、事務局より連絡する。 (事務局)</li> <li>・詳細が決まったら連絡させていただく。</li> <li>・市民公募委員の募集については、7月上旬に決定したいと考えている。</li> </ul>
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1)給食の試食及び会議の開催について</li> <li>(2)農家見学について</li> </ul>
次回の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1)次回の開催日程等について</li> <li>日時 7月9日(月) 15:00から16:30</li> <li>場所 小金井市役所西庁舎2階第五会議室</li> </ul>